

**【訪問先詳細】****1 義務教育学校 日高市立武蔵台小中学校**

- (1) 所在地 日高市武蔵台 5-1-1
- (2) 訪問時間 午後1時5分から午後2時15分まで
- (3) 特徴など

～令和5年4月に開校した県内2例目の義務教育学校～

- 日高市立武蔵台小中学校は、武蔵台小学校と武蔵台中学校を統合し、県内2例目の義務教育学校として令和5年4月に開校しました。
- 9か年カリキュラムに基づく連続性のある学習を重視し、前期課程（1～6年生）において、後期課程（7～9年生）の教諭による一部教科担任制を導入しています。
- 専門性の高い授業を早期に体験することで学習意欲の向上につながり、9年生（中学3年生）の英検3級保有率は、県平均を大幅に上回っています。
- 1年生から9年生の縦割り班を軸として異年齢交流の機会を多く設けることにより、下級生は身近に目標を持つことができ、上級生は包容力やリーダーシップが醸成される環境づくりを推進しています。
- 訪問先では授業や縦割り清掃の様子を視察し、教員や児童・生徒の皆さんと意見交換を行います。

**2 株式会社アドバンス**

- (1) 所在地 狹山市北入曽 856-4
- (2) 訪問時間 午後3時5分から午後4時5分まで
- (3) 特徴など

～独立採算制をとる特例子会社の先駆者～

- 株式会社アドバンスは、化粧品大手の株式会社コーセーの特例子会社です。平成5年に県内初、化粧品業界で初の特例子会社として認定を受けています。
- 障がいのある社員も一人一人の適性に合わせた業務配置やサポートを行うことにより、その能力を最大限に引き出し高い生産性を実現しています。
- 親会社であるコーセーと同じ商品を同じ品質で生産すると共に、手作業中心のメリットである生産ラインの柔軟性を生かし、ニーズに合わせた流動的な生産計画にも臨機応変に対応できることが強みです。

- 生産現場においては、制服や環境面で障がいの有無による区別をなくすことで、社員同士お互いに障がいの有無を特別に意識することがなくなり、自然な形でノーマライゼーションを実践しています。
- 訪問先では工場を視察し化粧品製造の仕上げ作業を体験するとともに、社長や社員の方々と意見交換を行います。

※特例子会社：障害者の雇用の促進及び安定を図るため、事業主が障害者の雇用に特別の配慮をした子会社を設立し、一定の要件を満たす場合には、特例としてその子会社に雇用されている労働者を親会社に雇用されているものとみなして、実雇用率を算定できる。

### 3 株式会社山田精密製作所

- (1) 所在地 狭山市北入曽 689-1
- (2) 訪問時間 午後 4 時 10 分から午後 5 時 10 分まで
- (3) 特徴など

～高度な技術を背景に挑戦を続けるものづくり企業～

- 昭和 47 年に設立した株式会社山田精密製作所は、精密部品や自動車関連部品の製造を中心としたものづくり企業です。
- 大量に生産する製品も「エンドユーザーにとっては1つ」を理念として高品質な製品を顧客に届け続けており、その培ってきた信用と磨き上げてきた技術力を基盤に、鉄道や医療など新たな分野にも進出を果たしています。
- 下請け企業からの脱却を図るため開発した緩み止めナット「BESTX」<sup>ベステックス</sup>は、社長自ら大手鉄道会社に売り込み、発注を得ました。それをきっかけに、保線作業に使う道具を開発し、今日では全国各地の鉄道会社に約 2 千台採用されています。
- また、旋盤加工を極めたいという思いから、全く未知の領域である医療分野への挑戦を決意。第一歩として、令和 2 年に ISO13485（医療機器関連）を取得し、本格的な参入に向けて準備を進めています。
- 訪問先では工場を視察し、社長や社員の方々と意見交換を行います。